



岸 高明の市議会だより

事務所 茅ヶ崎市新栄町7-1 岸ビル6F

自宅 茅ヶ崎市本村4-10-8

Tel 0467-89-3807

Fax 0467-89-3806

<http://www.takaaki-kishi.com/>

mail: takaaki_kishi@hotmail.com

9月議会(第3回定例会)から



決算・議案から

●平成19年度決算から

歳入は一般会計586億円・特別会計536億で微増。国から地方への税源移譲により市税は増加した。市債残高は償還が進み816・5億円と25億円減少し財政状況は若干改善。しかし今後は扶助費の増加に加え、庁舎などの公共施設建替えや学校建設を控え、アメリカ発の不況もあり、財政的に厳しさが増すと予想されます。次期総合計画等での論点となると思われます。

●補正予算・議案から

☆国より仮称・緑が浜第二小用地21億円(2分の1減額)と同学童保育用地を購入☆防災用にトイレや発電機等を購入☆地震発生時、瞬時避難のため防災無線等から緊急放送☆円蔵小の児童クラブを円蔵小前の千ノ川反対側に移転☆レンタサイクルを企業等に貸出☆湘南道路下に埋設する下水貯留管の残砂を海岸の侵食対策に☆地域集会施設と保育園を建設。代替地でツインウェイヴ駐車場を廃止。

★都市の農地保全 (一般質問の続き)

市内には37ヘクタールの耕作放棄地があります。地産地消そして防災の点か農地を守るのは、都市住民にとっても重要と議論。水田保全のために農業者への支援拡大を検討していて、平成21年度に予算化との事。



一般質問から

★次期総合計画と議会

現在、茅ヶ崎市を運営するための計画は、最上位の物から、基本構想(20年)、基本計画(10年)、実施計画(3年)、そして、一年毎の予算となり具体的に事業となります。構想のみを、法律に基づき根本市長の時に議決されました。2011年からは、新たな次期総合計画となりますが、市長は、構想に基本計画も含めて議会議決とする計画です。実効性が担保されるからです。しかし、議会制民主主義という点から議会のチェック機構が弱くなる可能性があり、一般質問で議論を戦わせました。

★ワンルームマンション規制は必要か

東京都文京区などは、単身者や学生がごみ出しなどで地域のルールを守らないとの理由で、ワンルームマンションの規制が広がっています。しかし、排他的だと賛否の声が上がっています。本市でも、地域のモラルが守れないとの悩みがあります。市内の行事等で学生などが地域貢献しています。締め出しで解決という短絡的な結論でなく、まずコミュニティの育成が重要と議論を致しました。

★高さ制限地区の拡大と敷地面積最低限度の導入

良い環境に住みたいというのは、誰でも望む事です。しかし、現実問題として相続等の問題があります。関係権利者との合意形成のためにパブリックコメントや都市計画案の説明会及び関係団体説明会等を開催し、平成21年度末に高度地区の指定高度地区の指定拡大、平成22年度末に用途地域の敷地面積最低限度の導入を計画しているのだが、問題が無いか議論を致しました。

平成 19 年度普通会計決算見込み 17 市の比較

区分	住基人口 平成 20 年 3 月 31 日現在	歳入総額		
		市民 1 人当り		
		千円	順位	円
茅ヶ崎市	232,203	58,612,104	16	252,418
横須賀市	427,173	132,117,233	8	309,283
平塚市	257,303	77,571,356	10	301,479
鎌倉市	176,484	56,293,457	4	318,972
藤沢市	399,435	126,474,792	6	316,634
小田原市	197,279	60,674,830	9	307,558
逗子市	60,074	16,940,487	13	281,994
相模原市	691,162	204,637,965	11	296,078
三浦市	50,146	17,278,529	2	344,564
秦野市	160,770	41,899,246	15	260,616
厚木市	219,076	74,617,409	3	340,601
大和市	219,857	61,900,992	14	281,551
伊勢原市	97,506	30,234,134	7	310,075
海老名市	125,217	36,160,555	12	288,783
座間市	126,053	30,856,718	17	244,792
南足柄市	44,480	16,591,921	1	373,020
綾瀬市	80,615	25,547,968	5	316,913
(17 市全体)	3,564,833	1,068,409,696		299,708
(平均)	209,696	62,847,629		

★線引き見直し遅れ（一般質問の続き）
相模縦貫道のインターチェンジ近くの調整区域が外れる予定。
国県が調整中で平成二十一年度末になる予定。
高さ制限地区の拡大と敷地面積最低限度の導入も一連の策定。

平成 19 年度決算に基づく健全化判断比率等
～いずれの指標も早期健全化基準を下回る～

すべての指標について早期健全化基準を下回り「健全段階」

	本市の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	黒字	11.49%	20.00%
連結実質赤字比率	黒字	16.49%	40.00%
実質公債費比率	4.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	25.3%	350.0%	